

参加の連絡事項・注意事項

1 競技規則と競技方法

- (1) 本記録会は、世界パラ水泳連盟（以下「WPS」という）競技規則及び本記録会要項に基づいて行います。また、S/SB/SM15 及び（一社）日本ろう者水泳協会（以下「JDSA」という）所属の選手は、国際水泳連盟（以下「FINA」という）規則が適用されます。なお、着用する水着は、FINA 承認のものとします。
- (2) WPS アスリートライセンスを保持し、国際クラス分けが終了している選手の記録は WPS 競技規則にのっとって公認記録となります。
- (3) この記録会は、マデイラ 2022 WPS 世界選手権日本代表選手選考会、並びに杭州 2022 アジアパラゲームズの推薦選手選考対象大会を兼ねて開催します。なお、選考戦の取り扱いについては、HP に掲載の「マデイラ 2022WPS 世界選手権大会日本代表選手選考方針と基準について」、「杭州 2022 アジアパラゲームズ水泳競技日本代表推薦選手選考方針と基準について」を併せてご覧ください。
- (4) 本記録会では、（一社）日本パラ水泳連盟（以下「JPSF」という）の「競技者資格規程」が適用されるので、スポーツマンシップに注意してください。
 - * 水着、広告規制、装飾品などは招集所でチェックされるので、その旨心得てください。
 - * テーピングやサポーターも禁止されています。絆創膏などもテーピングとみなされます。ただし傷を保護するために行う場合は、審判長の指定した役員の許可が必要となりますので、「テーピング等申請用紙」を提出してください。
 - * 障がい上、医療用具（ストーマ、カテーテル等）を装着して泳ぐ場合は、テーピングと同じく「テーピング等申請用紙」を提出し、審判長の指定した役員の許可が必要となります。
 - * 「テーピング等申請用紙」は選手受付に備えてあります。該当レースの 1 時間前までに「テーピング等申請用紙」を競技デスク（招集所に設置）に提出し、許可を得てください。
- (5) 水着の取り扱いについては、WPS 規則、FINA 規則によります。障がい上など着用に関係がある場合は申し出ることで例外的に認めることがあります。該当レースの 1 時間前までに「規定外の水着使用申請書」を競技デスクに提出し、判断を仰いでください。また、記録の公認については、内容によってその都度判断をします。
- (6) 本記録会は上訴審判団を設置します。

2 競技順

競技は、2 日間で女子・男子の順序で行います。競技日程を参考にしてください。

3 招集

招集は、プールサイドで行います。あらかじめ記載された競技時刻の 10 分前をめどにお集まりください。招集時間に遅れた選手は棄権とみなしますので、各自スタートリスト等で自身の招集時間を確認してください。招集場所が密にならないように、他者との距離の確保や会話は控える等十

分留意してください。

なお、当日競技を棄権することになった場合は、競技開始 1 時間前までに「棄権届け出用紙」を競技デスクに提出してください。

4 競技エリア内入場許可

本記録会では、競技エリアに同行者が入る場合、コードオブエクセプションの「T」、「A」、「Y」の記載のある選手については申請が不要です。「T」、「A」、「Y」の記載のない選手については「エリア入場許可申請」を、該当レースの 1 時間前までに競技デスクに提出し、許可を得てください。内容によっては認められないことがあります。入退水介助とタッピングは選手側の同行者で行ってください。今回は記録会運営側でタッピングや入退水の介助は行いません。

「エリア入場許可申請書」は、選手受付に備えてあります。申請書は JPSF のホームページからもダウンロードできますのでご利用ください (<http://new.paraswim.jp/>)

S・SB・SM14・15 ならびに JDSA の選手の同行者等のエリア内入場は認められません。同行者がいない選手の義足や杖、車いすなどの移動は競技役員で行います。

5 競技時間

競技時間は、あらかじめスタートリストに記載された時刻で行います。ただし、トラブルなどにより記載された時刻から遅れることもありますので、進行状況に注意してください。

6 棄権・訂正・種目の変更等について

氏名、所属の訂正や棄権の場合はそれぞれ「プログラム訂正用紙」、「棄権届け出用紙」に記入し、競技開始 1 時間前までに競技デスクへ提出してください。エントリーと異なる参加種目の変更や追加は原則認めません。「プログラム訂正用紙」、「棄権届け出用紙」は選手受付に備えてあります。申請用紙は JPSF のホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。

(<http://new.paraswim.jp/>)

7 抗議について（クラス分けに関する抗議は別の定めに従ってください）

競技開始前に判明した事項は、出発合図の前に文書で審判長に提出しなければなりません。競技終了後の抗議は、公式掲示の時刻から 30 分以内に文書によって抗議料 10,000 円を添えて記録会本部へ提出しなければなりません。抗議用紙は、競技デスクに備えてあります。抗議が認められれば抗議料は返金されますが、抗議が却下された場合は、抗議料は主催者の所有となります。なお、審判長に失格理由などを問い合わせることは抗議ではありません。

抗議の裁定に対する上訴が可能であり、かかる上訴は次の時点から 30 分以内に上訴料 15,000 円を添えて上訴審判団に対して行わなければなりません。

①審判長の決定により修正された種目結果の正式発表があった時から。

②行われた抗議に対して、審判長もしくは審判長の代理者から結果の修正は行われたい旨の通知があった時から。

上訴用紙は競技デスクに備えてあります。上訴が認められれば上訴料は返金されますが上訴が却下された場合は、上訴料は主催者の所有となります。

注) 公式掲示の時刻は、1 階と 2 階に掲示します「速報リザルト」に記入された時刻とします。

8 速報掲示と記録証の配布

記録の速報は、1 階と 2 階に掲示します。記録証は選手受付で配布します。競技が終わった選手は、参加当日の全競技終了 30 分以内に、各自選手受付所までに取りに行ってください。記録証の郵送は行いません。

9 受付時間、公式練習及びウォーミングアップについて

※公式練習 3月4日(金)

(1) メインプール(水深 1.8m 50m×7 レーン) ※2 レーンはクラス分けで使用

グループ	受付時間	練習時間	使用可能用具	レーン内人数
グループ A	13:10~	13:30~15:20	ビート板・プルブイ	10 名/1 レーン
グループ B	15:10~	15:30~17:20		

①グループは決定通知に記載したグループです。

②公式スタート練習は行いません。アップ状況を見ながら、危険のないようダイブスタートの練習を許可する予定です。

③スターティングブロック及びバックストロークレッジでの練習は、限られたレーンのみとなります。

(2) ダイビングプール(水深 5m 25m×6 レーン)

グループ	受付時間	練習時間	使用可能用具	レーン内人数
グループ A グループ B	13:10~	13:30~17:20	ビート板・プルブイ・フィン (コード類の使用は不可)	5 名/1 レーン

①飛び込みは禁止します。

※当日のウォーミングアップ 3月5日(土) 6日(日)

(1) メインプール(水深 1.8m 50m×9 レーン)

グループ	受付時間	練習時間	使用可能用具	レーン内人数
グループ A	5 日 8:15~ 6 日 8:25~	8:45~ 9:25	ビート板・プルブイ	10 名/1 レーン
		12:05~12:40		
		8:55~ 9:35		
グループ B	5 日 9:00~ 6 日 9:10~	11:50~12:25		
		9:30~10:10		
		12:45~13:20		
		9:40~10:20		
		12:30~13:05		

①グループは決定通知に記載したグループです。

②公式スタート練習は行いません。アップ状況を見ながら、危険のないようダイブスタートの練習を許可する予定です。

③スターティングブロック及びバックストロークレッジでの練習は、限られたレーンのみとなります。

- ④感染対策上、プールサイドに入ることができるのは選手とタッパーのみとします。入退水介助者は入退水の時のみとします。なお、その場合の服装は、T シャツ・短パンなどをお願いします。（ジーンズ・スカート等は不可）

（２）ダイビングプール（水深 5m 25m×6 レーン）

グループ	受付時間	練習時間	使用可能用具	レーン内人数
グループ A	5 日 8：15 6 日 8：25	8：45～ 9：25 12：05～12：40 8：55～ 9：35 11：50～12：25	ビート板・プルブイ・フィン （コード類の使用は不可）	5 名/1 レーン
グループ B	5 日 8：25 6 日 9：10	9：30～10：10 12：45～13：20 9：40～10：20 12：30～13：05		

- ①グループは決定通知に記載したグループです。
 ②飛び込みは禁止します。
 ③記録会当日のダイビングプールは、上の表に記載の時間以外（競技中等）は、グループを問わず、各日の競技終了 30 分後まで自由に使用できますが、使用可能用具やレーン内人数は守っていただきます。

10 監督者会議について

監督者会議は行わないため、この連絡事項・注意事項及び感染症防止策をよく読んでおいてください。競技についての質疑がある場合は、競技デスクまで問い合わせてください。

11 クラス分けについて

本記録会では指名された選手に行います。

12 水着・所属表示等について

本記録会の水着に関する規程は、FINA 及び WPS の競技規則によります。1-（５）の許可を得た場合以外の選手は FINA 公認の水着を着用してください。水着のチェックは招集所で行います。規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、すべて参考記録扱いとなります。着用できる水着は 1 枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。水着へのテーピング及び 2 次加工も禁止します。ただし、障がい上の理由で FINA マークのついていない加工された水着または FINA マーク剥離の水着を着用する場合は、事前に記録会本部に届け出て許可を受ける必要があります。

競技エリアで着用するユニホーム等の表示は、同行者、スタッフを含め次のものの以外は認められません。

- ・自分の氏名、所属の名称やマーク
- ・国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称やマーク
- ・公式競技会および公認競技会のシンボルマークや主催者が認めたもの
- ・水着、ウェア等のメーカーロゴ・マーク

・事前に届出承認がされているスポンサーロゴ

なお、それぞれの大きさと数については、【表1】のとおりとします。

【表1】

マークの種類/用途	水着についてよい大きさと数	ウェアについてよい大きさと数	その他のものについてよい大きさと数
自分の氏名、エントリーした所属の名称、マーク、国旗・国または地域等の名称やマーク、公式・公認競技会のマークや主催者が認めたもの。	50 cm ² 以内で1か所。	大きさ、数に制限なし。	大きさ、数に制限なし。
メーカーのロゴ・マーク	メーカーロゴまたはマークは30 cm ² 以内で1か所。	メーカーロゴは40 cm ² 以内で1か所。マークは20 cm ² 以内であれば数に制限なし。	メーカーロゴは20 cm ² 以内で1か所。マークは20 cm ² 以内であれば数に制限なし。
事前承認されたスポンサーロゴ	30 cm ² 以内で1か所。	40 cm ² 以内で1か所。	20 cm ² 以内で1か所。

※1 それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

※2 ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つ、ウエストより下に1つ許され、ツーピース水着の場合は、上部に1つ、下部に1つが許されます。ただし、これらの商標名は相互に隣接しておくことはできません。

13 アンチ・ドーピングについて

本記録会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のWEBサイト（<http://www.playtruejapan.org/>）をよく読み、参加選手の誰もがドーピング検査対象となり得ることを理解して参加してください。障がい上、必要な薬物使用であっても、必要な手続きにて許可を得ていなければドーピング行為とみなされます。2022年1月に禁止薬物基準が変更になっておりますので（2022年禁止表 解説 ウェビナー公開 | 日本アンチ・ドーピング機構 | Japan Anti-Doping Agency (JADA)）（[playtruejapan.org](http://www.playtruejapan.org/)）よく確認してください。治療的使用特例（TUE）許可書を持っている場合は持参してください。

知的障がい者ならびに記録会期間現在で18歳未満の選手については、JADAの18歳未満の競技者への検査について | 日本アンチ・ドーピング機構 | Japan Anti-Doping Agency (JADA)（[playtruejapan.org](http://www.playtruejapan.org/)）をよく読んで参加してください。また、親権者が署名した未成年検査同意書を携帯してください。

14 トレーナーブースについて

本記録会では、隣接した屋内プールにてトレーナーブースを設置します。ただし、事前に申請をして許可を得た選手及びトレーナーのみが使用できます。マッサージベッドのプールへの郵送は禁止します。

15 個人情報の取り扱いについて

本記録会のプログラム記載事項、記録などは JPSF のホームページ（以下「HP」という。）で公開されることがあります。その他、主催者の個人情報取り扱い方針（HP にて案内）に基づいて行われます。

16 メディア取材の申請について

メディア取材の申請については、「2022 パラ水泳春季記録会兼マデイラ 2022WPS 世界選手権日本代表選手選考戦 取材のご案内」に従ってお手続きください。申請についての詳細・ご連絡は、JPSF の広報担当 中西 (jpsf-pr-nakanishi@paraswim2.jp)までお願いいたします。

17 記録会中止に関して

（１）記録会中止の場合の対応

中止が予測される場合は、JPSF にて協議・検討をし、決定をします。

①前日までの中止決定の場合 →→→ JPSF の HP に中止の掲載をします。

＊（一社）静岡県水泳連盟・静岡県障がい者水泳協会・（一社）日本知的障害者水泳連盟（以下「JSFP」という）・JDSA の各競技役員及び関係者・学生等競技補助役員については、担当者から各代表者等に電話等にて連絡をします。

＊上記以外の競技役員には、JPSF よりメール等にて連絡をします。

②当日の中止決定の場合 →→→ 決定し次第、JPSF の HP に中止の掲載をします。

＊T-LIFE パートナース（株）静岡支店（旧：（株）タビックスジャパン静岡支店）を通して宿泊している選手については、ホテルの掲示板等に掲示します。

＊（一社）静岡県水泳連盟・静岡県障がい者水泳協会・JSFP・JDSA の各競技役員及び関係者・学生等競技補助員については、担当者から各代表者等に電話等にて連絡をします。

＊上記以外の競技役員は、参集しているため会場にて連絡をします。

（２）記録会中止が検討される場合

①台風等接近による特別警報、暴風警報等が発令された場合

②荒天等により公共交通機関が不通になった場合

③新型コロナウイルス感染拡大の状況による場合

④その他、開催が困難となる状況が予想・発生された場合

18 記録会会場での忘れ物について

忘れ物は、記録会期間中は選手受付にて管理します。記録会終了後は、JPSF 神戸事務所に FAX または Email にてお問い合わせください。忘れ物は 2 週間保管しますが、2 週間を超えた場合は処分します。なお、配送料については本人負担の着払いとなります。

忘れ物に関する問合せ先

JPSF 「パラ水泳春季記録会」担当係

FAX：078-855-6685

Email：jpsf-moushikomi@paraswim2.jp

19 その他

- (1) 選手並びに同行者は1階入口より出入りしてください。密を避けるため、入場時間を分散して行います。選手の同行者は選手と一緒に入場し受付をしてください。入場時間については、「9 受付時間、公式練習及びウォーミングアップについて」でご確認ください。入館時に10日間の健康チェックシートの確認と検温、及びPCR検査結果（選手のみ）の確認を行います。詳細については、JPSFのHPに記載の「感染症防止策」を熟読してください。施設に入場できるのは、選手及び決定通知に記載の同行者のみとします。
- (2) 本記録会では車の貸し出しは行いません。各自準備してください。また、更衣室やプールに入る際は十分に汚れを落として入るようにしてください。
- (3) 選手の休憩・待機場所は、2階観覧席とします。階段またはエレベーターを使って、2階観覧席に上がることができます。観覧席裏側のホワイエを使用する際は他者と十分な距離をとって使用してください。食事は観覧席で摂ってください。それ以外の場所（2階観覧席裏の廊下、ホワイエを含む）での食事は禁止します。
- (4) 観覧席では他者との距離を取るため、二つ以上席を空け、かつ前列と重ならないように座ってください。
- (5) 記録会運営側から許可を受けた者以外の競技エリア内への入場はできません。
- (6) 選手が招集所へ行く際は、更衣室を通過してプールサイドに出てください。ただし、異性が同行する場合は採暖室横の通路からプールサイドに出てください。
- (7) 更衣は、更衣室を利用してください。ファミリー更衣室は2か所設置します。譲り合って使用してください。なお、更衣室の利用は密を避け、更衣を済ませたら退室してください。更衣室に留まることや荷物を置いたままにすることは禁止します。ロッカーは使えませんので、貴重品等は各自で管理してください。また、貴重品に限らず紛失や盗難に注意してください。紛失盗難などの責任は一切負いません。
- (8) プールサイドは、土足禁止です。室内履きをご持参・ご使用ください。なお、車椅子での入場についても車輪をよく拭いてプールサイドに入るようお願いいたします。
- (9) 水温は27.5度～28度に設定します。館内の暖房は入れますが、随時全館の換気を行っておりますので、各自保温には十分留意してください。
- (10) メインプールの入退水レーンに水深を浅くするための台を設置します（ステージ側の1レーンのみを予定）
- (11) 選手には開催期間(前日練習日も含む)を通して1枚のアクレディテーションカード（以下「ADカード」という）を発行します。バックストロークレッジの使用の有無については各自で記入しておいてください。同行者や競技役員、事前に申請のあった関係者にも開催期間を通して1枚のADカードを発行します。紛失しないよう、会場内では常に携帯(首から下げる等)してください(練習中、競技中を除きます)
- (12) ADカードの裏面には毎朝、起床時の体温を記載してください。体温の記載がない場合やAD

カードがない場合は入場できません。

(13) 選手は、原則として自分の競技直前までマスクを着用してください。衣類やマスクが直接脱衣かごに触れないよう、ビニール袋などを各自で準備してください。

(14) 開催期間中における事故または傷病については、応急処置のみとします。その他の責任は負いませんので、体調などは各自管理してください。

(15) 会場において発熱等の症状があった場合は、医務員または医務救護まで連絡の上、すみやかに退館していただきます。

(16) 競技の撮影について、以下のことを守ってください。

①本記録会に関する知的財産権(大会写真、動画等)は主催者に帰属します。主催者の許可なく個人的な利用(非営利目的以外)以外での使用は認められません。

②選手や同行者等による撮影場所は、2階観覧席からとします。撮影機器は携帯用カメラレベル(携帯電話・スマートフォン・レンズ一体型コンパクトデジタルカメラ)とし、フラッシュを利用したの撮影等、競技の妨げになるような撮影は禁止します。また、1眼レフやレンズ交換ができるタイプのカメラ及びビデオカメラ、赤外線フィルター、赤外線装置を使つての撮影は禁止します。

③不審な撮影行為は、係員が事情聴取をする場合があります。内容によっては、所轄警察署に通報します。不審な撮影行為を見かけたら、係員に連絡してください。

④個人情報保護・迷惑防止条例等に抵触しないように十分注意してください。

⑤撮影した写真・動画については、ご家庭・チーム内で鑑賞することにとどめ、許可を得ていない自分以外の人が写りこむ写真や JPSF 協賛企業の広告以外の広告物が写りこむ写真のインターネット(SNS等)へのアップロードは禁止します。また、動画のアップロードは禁止します。

(17) 記録会開催要項にも記載しましたように、本記録会では、YouTubeで競技状況の映像などを配信します。そのため多くの人にも見られています。選手としての自覚をもって行動をするなど、その旨心得てください。

(18) 弁当申込者(事前申込者のみ)は、引換券を持参して午前11時以降に受付に取りに行ってください。空き箱は回収しますので午後2時までに受付まで返却してください。

(19) ゴミはすべて持ち帰ってください。

(20) 駐車場の開場は7時20分～30分を予定しています。早朝からの来場は、周辺住民のみなさまに迷惑がかかりますので避けてください。その他、駐車場係の指示に従ってください。

(21) 本記録会における新型コロナウイルス感染症防止策の詳細については更新することがあります。更新した場合は JPSF のホームページに掲載します。

(22) 自分の競技終了後は、速やかに退館してください。

(23) 会場の駐車場を利用する場合の駐車場所については、当日の係の案内に従ってください。

(24) 宿泊等に関する問い合わせは、

T-LIFE パートナース(株) 静岡支店(旧:(株)タビックス・ジャパン静岡支店)

(TEL 054-654-1250、FAX 054-654-1251 担当:一色様 渡邊様)にお願いします。